

地域福祉分科会

議案第43号 令和3年度鈴鹿市一般会計補正予算(第5号)

市施設の個室トイレ内に生理用品を設置

○生理の貧困対策事業費 50万円

(概要) コロナ禍における貧困などにより生理用品の取得が困難な女性への支援として、市施設の個室トイレ内に生理用品を提供するためのディスペンサーを設置するに当たり、個室トイレ内のコンセント電気工事を実施するもの。

質疑 ディスペンサーの設置場所および利用状況の管理方法はどうか。

答弁 ディスペンサーを設置する市施設は、本庁舎、イスのサンケイホール鈴鹿（市民会館）を中心に10施設38カ所を選定した。ディスペンサーは、スマートフォンを近づけると生理用品が1個排出される仕組みで、一度受け取ると、その後2時間は受け取ることができず、また、25日間に受け取ることができる枚数は7枚までとなっている。ディスペンサーを利用するには、まずスマートフォンでユーザー登録をする必要があるため、利用状況はユーザー登録により管理する。



ディスペンサー

産業建設分科会

議案第43号 令和3年度鈴鹿市一般会計補正予算(第5号)

小学生のおうち時間の充実および農産業支援

○特産物振興費 4,650万円

(概要) コロナ禍で自宅外での活動が制限されていることから、自宅で体験できる食や農に関する3つのコースを市内の小学生に提供することで、「おうち時間」の充実を図るとともに、農産業への支援と地産地消の推進を図るもの。

(コース内容) ①おうちC A F E（お茶入れ体験）

鈴鹿茶、鈴鹿抹茶スイーツ、急須を提供

②おうち農園（家庭菜園体験）

プランター、用土、肥料、野菜種苗2種を提供

③おうちレストラン（料理体験）

鈴鹿産野菜、新米、カレールー、とりめしの素を提供

質疑 3つのコースを小学生にどのように提供するのか。

答弁 インターネットではなく、学校を通じてパンフレットと申込書を配布する。